



12月の園だより

学校法人志賀学園

松の実こども園

令和5年12月1日

園の玄関にポインセチアやクリスマスツリーが飾られ華やいています。

急に寒さが厳しくなり、インフルエンザやアデノウイルス感染症の流行が懸念されています。昨年までのコロナ感染対策により免疫力が低下していることからのようです。発熱・及び咳、鼻水等の風邪症状が見られた場合には、無理せず早めの受診をおすすめします。

さて、もうすぐ生活発表会です。子どもたちは日頃から朝の体操の時間にいろいろなダンスを踊ったり、好きな絵本の劇ごっこを楽しんだりしています。ばら組さんでは、園庭で「3匹のこぶた」になりきってオオカミを追いかけ鬼ごっこを楽しんだり、「おおきなかぶ」のかぶを子どもたちと作って、“うんとこしょ！どっこいしょ！”と、かぶを引っ張って自分たちで劇あそびを楽しんでいます。2学期は運動会・作品展・生活発表会と大きな行事が続いております。それぞれの行事があるごとに日々の生活の中で、子どもたちは一步一步出来ることが多くなってきました。私たちが心掛けていることは、結果ではなく過程が大事だということです。行事があるからそのために練習するのではなく日々の保育の積み重ねの先に発表の場があると考えています。今年度の生活発表会では、一家族4名までの観覧になっておりますので、ご家族揃ってお子様の可愛い姿をどうぞお楽しみください。

また、運動会・作品展でのアンケートのご協力ありがとうございました。

運動会では、ちゅうりっぷ・たんぼぼ・もも・ばら組さんでは、「それぞれの年齢に応じた競技や親子での取り組みが楽しめました。」すみれ・さくら組さんは、「合同で行なったので良かった。さくら組になったら、あれだけの演奏や体操、演技や競技が出来るようになるのですね！」「仲間と力を合わせて頑張る姿に感動しました！」「一緒に行くことで我が子の来年の目標になったり、成長が楽しみになりました。」

作品展では、「子どもたち一人ひとりが一生懸命取り組んで、個性豊かに仕上がっていて良かった。」「子どもと一緒に見ることで、これ作ったの、〇〇くんと一緒にやったんだよ！と話が聞けて成長が感じられました。」「所々にフォトスポットがあり、楽しい演出が工夫され、先生方の準備も大変だったと思いますが、素敵な作品ありがとうございました。」等々嬉しいお言葉をいただきました。今後共、皆様のご意見を参考に参りたいと思います。

今年の冬至は12月22日です。一年で一番昼が短く、夜が長い日が冬至です。冬至の日にカボチャを食べたり柚子湯に入ったりすると風邪をひきにくくなると言われています。今は新鮮な野菜がたくさん手に入る時代ですので栄養を取って体に免疫力をつけましょう。